

### 3 健康で、はつらつとしたまちをめざして — 一次世代育成・健康福祉・教育・生涯学習 —

だれもがいつまでも健康で、また地域とともにより質の高い教育をめざすまち、次世代のためにもみんなが互いに助けあい、健康と福祉の向上をめざすやさしいまちの実現をめざします。

#### ◆学童クラブの新設

担当：子育て支援課

1億1,783万2千円

予算書掲載ページ：148

補正予算書掲載ページ：19

入会児童数の増加に対応するため、上宿小学童クラブ第二（定員60人）については、設計と建設工事を行います。また、五小学童クラブ第二・第三（定員各40人）と花小金井小学童クラブ第二（定員40人）については、学校の増築棟に合併して建設工事を行います。

##### 予算の内訳（使いみち）

●設計等委託	583万2千円
●新築工事	1億1,040万円
●設備器具費	160万円

##### 財源内訳

■国の負担額	5,425万2千円
■都の負担額	3,477万1千円
■小平市の負担額	2,880万9千円
（うち市の貯金取崩し）	1,000万円
（うち市の借金）	1,490万円



上宿学童クラブの様子

#### ◆指定管理者による学童クラブの管理運営

担当：子育て支援課

3,967万5千円

予算書掲載ページ：148

四小学童クラブ第一及び十小学童クラブ第三について、平成29年度から指定管理者による運営を行います。

##### 予算の内訳（使いみち）

●サービス業務委託（増分）	3,967万5千円
---------------	-----------

##### 財源内訳

■国の負担額	334万1千円
■都の負担額	1,205万3千円
■学童クラブ費	550万8千円
■小平市の負担額	1,877万3千円

## ◆認可保育園（私立保育園）の新設

8億946万8千円

担当：保育課

予算書掲載ページ：136

待機児童の解消を図るため、私立認可保育園7園（ふれあいの森保育園、小平学園西雲母保育園、美園おひさま保育園、小平なみき保育園、ゆりのこ保育園、プチ・ふたば保育園、このはな保育園）を開設し、419名の定員の拡充を図ります。

### 予算の内訳（使いみち）

- 保育実施等委託（増分） 8億946万8千円

### 財源内訳

- 保育料 8,890万3千円
- 国の負担額 1億9,397万6千円
- 都の負担額 1億8,094万4千円
- 小平市の負担額 3億4,564万5千円



平成29年4月開設の「ゆりのこ保育園」

## ◆小規模保育施設の新設

3,699万6千円

担当：保育課

予算書掲載ページ：134

待機児童の解消を図るため、小川西町に、小規模保育施設1施設（はぐみい保育園）を開設し、18名の定員の拡充を図ります。

### 予算の内訳（使いみち）

- 補助金（福祉団体等） 3,699万6千円

### 財源内訳

- 国の負担額 1,775万円
- 都の負担額 887万5千円
- 小平市の負担額 1,037万1千円

## ◆保育従事職員宿舍借上支援事業の実施

1億696万円

担当：保育課

予算書掲載ページ：136

私立認可保育園等の事業者が保育従事者用の宿舍を借り上げる費用の一部を補助することにより、保育人材の確保、定着及び離職の防止を図ります。

### 予算の内訳（使いみち）

- 補助金（福祉団体等） 1億696万円

### 財源内訳

- 国の負担額 3,855万4千円
- 都の負担額 5,312万7千円
- 小平市の負担額 1,527万9千円

## ◆子ども・若者計画の策定

347万1千円

担当：子育て支援課

予算書掲載ページ：76、78

平成29年度で計画期間が終了する「第2次小平市青少年育成プラン」に替わる計画として、子ども・若者育成支援推進法に基づき、平成28年度に実施した実態調査を踏まえて「子ども・若者計画」を策定します。

### 予算の内訳（使いみち）

●委員報酬（増分）	47万1千円
●計画策定等委託	300万円

### 財源内訳

■都の負担額	150万円
■小平市の負担額	197万1千円

## ☆その他の事業（次世代育成）

◆民間保育園・認証保育所等経費	47億1,951万9千円
◆市立保育園の運営経費	17億7,028万1千円
◆私立幼稚園等経費	9億6,893万円
◆児童助成経費 （児童手当、児童扶養手当、乳幼児医療費助成など）	47億1,123万4千円
◆ひとり親福祉経費（ひとり親家庭医療費助成、母子相談など）	1億1,352万8千円
◆学童クラブ経費	4億5,910万円
◆児童館経費	5,657万5千円

## ◆がん検診受診率向上事業の充実

38万7千円

担当：健康推進課

予算書掲載ページ：158

すでに実施している、乳がん、大腸がん、子宮頸がん検診の個別受診勧奨に加え、新たに、一定の年齢の方に対し、胃がん、肺がん検診の個別受診勧奨を行うことにより、がん検診の受診率の向上を図ります。

### 予算の内訳（使いみち）

●通信運搬費	19万3千円
●勧奨リーフレット作成委託	19万4千円

### 財源内訳

■都の負担額	19万3千円
■小平市の負担額	19万4千円

## ◆B型肝炎任意予防接種事業の実施

77万2千円

担当：健康推進課

予算書掲載ページ：156

平成28年10月から開始されたB型肝炎定期予防接種について、年度途中に実施されたことによる接種期間の救済措置として、平成28年4月から7月に出生した者に対し、平成29年度に限り、任意予防接種を実施します。

### 予算の内訳（使いみち）

●通信運搬費	4万4千円
●予防接種等委託	72万8千円

### 財源内訳

■小平市の負担額	77万2千円
----------	--------

## ◆健康増進普及啓発事業

130万円

担当：健康推進課

補正予算書掲載ページ：19

健康センターの階段に、階段利用を促進するための消費カロリーの掲示を行うとともに、ウォーキングマップを作成するなど、日常生活における身体活動量を増やすための取組を推進します。また、禁煙希望者の支援、適量飲酒の普及啓発を促進するためのリーフレット等を作成し、生活習慣病のリスクを軽減するための取組を推進します。

### 予算の内訳（使いみち）

●ウォーキングマップ作成委託	118万8千円
●階段利用促進サイン作成委託	5万円
●リーフレット作成委託	6万2千円

### 財源内訳

■都の負担額	121万8千円
■小平市の負担額	8万2千円

## ◆食のライフプラン事業

49万3千円

担当：健康推進課

補正予算書掲載ページ：21

各種イベントでの塩分測定、血管若返り教室の実施などにより、食塩の適量摂取など、生涯にわたり健全な食生活を実践することへの普及啓発を行い、循環器疾患の予防を推進します。

### 予算の内訳（使いみち）

●臨時職員	4万7千円
●謝礼	11万2千円
●食材費	1万3千円
●リーフレット等作成委託	24万3千円
●塩分計購入	7万8千円

### 財源内訳

■都の負担額	24万5千円
■小平市の負担額	24万8千円

## ◆健康ガイドの作成

担当：健康推進課

245万2千円

補正予算書掲載ページ：19

各種健（検）診や予防接種など、健康に関する事業を案内する冊子「健康ガイド」を作成し、全戸配布を行います。すべての世代の方に健康に関する事業の時期や内容などを幅広く周知することにより、各種健（検）診等の受診率や保健事業の参加率の向上を図ります。

### 予算の内訳（使いみち）

- 作成等委託 245万2千円

### 財源内訳

- 都の負担額 122万6千円
- 小平市の負担額 122万6千円

## ◆ゆりかご・こだいら事業

担当：健康推進課

2,227万7千円

補正予算書掲載ページ：21

妊婦一人ひとりに保健師・助産師などの専門職による面接を行うなど、全ての妊産婦の状況を継続的に把握し、よりきめ細やかな相談支援を行うことで、妊娠・出産・子育ての不安の軽減を図ります。

### 予算の内訳（使いみち）

- 謝礼 9万円
- 育児パッケージ 1,700万円
- 消耗品、旅費など 22万円
- 相談等委託 51万円
- 開設準備経費、沐浴人形購入 445万7千円

### 財源内訳

- 国の負担額 191万9千円
- 都の負担額 2,035万4千円
- 小平市の負担額 4千円

## ◆子育て応援サイト運営支援

担当：政策課

210万円

予算書掲載ページ：60

「地方創生加速化交付金」を活用して平成28年度に構築した、子育てについての情報を一元的に発信するサイトの運営を支援します。「子育て中の女性の就労促進事業」と一体的な事業として交付金を活用しており、平成29年度は「地方創生推進交付金」を活用する予定です。

### 予算の内訳（使いみち）

- 補助金（サイト運営団体へ） 210万円

### 財源内訳

- 国の負担額 105万円
- 小平市の負担額 105万円



子育て応援サイト「こだち」のトップページ

## ◆生活困窮者学習支援事業の充実

220万円

担当：生活支援課

補正予算書掲載ページ：17

生活困窮家庭の中学生を対象に実施している学習支援事業の対象を、小学6年生まで拡大するとともに、ICTを活用して子どものレベルに応じた教材を提供することにより、子どもの学習支援の充実に図ります。

### 予算の内訳（使いみち）

- サービス業務委託 220万円

### 財源内訳

- 国の負担額 110万円
- 小平市の負担額 110万円

## ◆特定健康診査等実施計画及びデータヘルス計画の策定

600万円

担当：保険年金課

平成29年度小平市国民健康保険事業特別会計予算書掲載ページ：38

現在の「特定健康診査等実施計画」及び「データヘルス計画」の計画期間が平成29年度をもって終了するため、平成30年度からの次期計画を、同一の医療費分析を踏まえ策定します。

### 予算の内訳（使いみち）

- 計画策定等委託 600万円

### 財源内訳

- 小平市の負担額 600万円

## ◆地域保健福祉計画・福祉のまちづくり推進計画の策定

461万7千円

担当：生活支援課

予算書掲載ページ：106

地域における福祉施策を推進していくため、社会福祉法に基づく「地域保健福祉計画」と、小平市福祉のまちづくり条例に基づく「福祉のまちづくり推進計画」とを一体的なものとして、平成28年度に実施した基礎調査を踏まえ策定します。

### 予算の内訳（使いみち）

- 福祉のまちづくり推進協議会委員報酬 114万5千円
- 福祉のまちづくり推進協議会等手話通訳者謝礼 7万2千円
- 計画策定等委託 340万円

### 財源内訳

- 小平市の負担額 461万7千円

## ◆地域包括ケア推進計画の策定

300万円

担当：高齢者支援課

予算書掲載ページ：122

現在の「地域包括ケア推進計画」の計画期間が平成29年度をもって終了するため、平成30年度から平成32年度を計画期間とする次期の計画を、平成28年度に実施した実態調査を踏まえ策定します。

### 予算の内訳（使いみち）

- 計画策定等委託 300万円

### 財源内訳

- 小平市の負担額 300万円

## ◆地域支援事業の再編成（介護保険事業）

8億9,785万3千円

担当：高齢者支援課

平成29年度小平市介護保険事業特別会計予算書掲載ページ：30、32、34、36

介護保険制度の改正により、要支援1・2の方が地域支援事業へ移行することを受け、平成28年度に引き続き、地域支援事業の再編成を行います。地域の様々な担い手による介護予防や日常生活の支援の充実を図り、支援の必要な高齢者を地域で支え合う仕組みである、地域包括ケアシステムの構築を推進します。

### 予算の内訳（使いみち）

- 介護予防・日常生活支援総合事業費  
6億2,125万6千円
- 包括的支援事業・任意事業費  
2億7,659万7千円

### 財源内訳

- 国の負担額 2億5,871万3千円
- 都の負担額 1億3,159万3千円
- 保険料 2億80万1千円  
(うち保険料の貯金取崩し 948万3千円)
- 支払基金交付金 1億7,395万1千円
- 小平市の負担額（一般会計繰入金）  
1億3,279万5千円

## ◆障害福祉計画の策定

374万7千円

担当：障がい者支援課

予算書掲載ページ：108

現在の「障害福祉計画」の計画期間が平成29年度をもって終了するため、平成30年度から平成32年度を計画期間とする次期の計画を、平成28年度に実施した実態調査を踏まえ策定します。

### 予算の内訳（使いみち）

- 第五期障害福祉計画検討委員会  
82万円
- 計画策定等委託  
292万7千円

### 財源内訳

- 小平市の負担額 374万7千円

## ◆障がい者グループホームの自立支援給付費等の支援

2,448万6千円

担当：障がい者支援課

予算書掲載ページ：110、116

障がい者グループホームを1か所増設(定員7名)し、入所者の共同生活援助費等の支援を行います。現在、市内には身体2か所、知的19か所、精神2か所の計23か所のグループホームがあります。

### 予算の内訳(使いみち)

- 共同生活援助給付費、家賃補助(増分)  
2,448万6千円

### 財源内訳

- 国の負担額 904万7千円
- 都の負担額 860万4千円
- 小平市の負担額 683万5千円



## ☆その他の事業(健康福祉)

◆社会福祉団体育成事業経費(小平市社会福祉協議会など)	1億7,085万5千円
◆たいよう福祉センター、あおぞら福祉センター経費	3億1,967万3千円
◆障害者自立支援給付経費	40億9,913万1千円
◆障害者地域生活支援事業経費(日常生活用具給付、移動支援など)	2億7,444万8千円
◆障害者福祉推進事業経費(各種補助事業など)	3億1,327万9千円
◆障害者助成費事業経費(心身障害者福祉手当など)	5億8,522万9千円
◆国民健康保険事業特別会計繰出金	26億円
◆介護予防・生活支援事業経費 (高齢者住宅経費、特養老人ホーム建設費補助など)	2億3,804万6千円
◆高齢者福祉施設経費(福社会館、さわやか館、ほのぼの館など)	9,871万円
◆高齢者福祉推進事業経費(老人クラブ補助、敬老記念品など)	1,936万4千円
◆高齢者助成費事業経費(おむつ支給)	1,152万円
◆後期高齢者医療特別会計繰出金	19億2,700万円
◆介護保険事業特別会計繰出金	19億4,100万円
◆生活保護事業経費	62億4,380万2千円
◆健康診査・予防接種・がん検診等経費	7億3,259万7千円
◆健康教室・乳幼児健康診査等経費	2億2,268万5千円

## ◆学校施設の整備

担当：教育総務課

3億41万4千円

予算書掲載ページ：240

補正予算書掲載ページ：35

第五小学校・花小金井小学校の増築設計と工事、校内改修等の修繕、第十二小学校の増築設計、第八小学校の防火シャッター改修設計、第二小学校の大規模改造工事を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

- 設計等委託 4,211万4千円
- 修繕料及び改良・改修工事等 2億5,830万円

### 財源内訳

- 都の負担額 5,650万円  
(市町村総合交付金)
- 小平市の負担額 2億4,391万4千円  
(うち市の貯金取崩し 1,900万円)  
(うち市の借金 1億9,540万円)



大規模改造工事が予定されている二小

## ◆通学路への防犯設備の整備

担当：学務課

905万8千円

予算書掲載ページ：242

補正予算書掲載ページ：35

小学校の通学路における児童の見守り活動を補完するため、1校当たり5台の防犯カメラを設置します。平成27年度から平成30年度までに全小学校で整備する予定であり、平成29年度は5校の整備を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

- 防犯ベスト・カメラ購入 788万4千円
- 電気料金 18万8千円
- 申請手数料等 10万8千円
- 設備保守 81万円
- 電柱使用料 6万8千円

### 財源内訳

- 都の負担額 391万5千円
- 小平市の負担額 514万3千円

## ◆就学援助費（新入学学用品費）の入学前支給等

担当：学務課、情報政策課

2,681万5千円

補正予算書掲載ページ：13、35、37

準要保護認定された小・中学校の新入学第一学年の保護者に対し、入学後に支給していた就学援助費を入学前に支給することで、保護者の負担軽減を図ります。入学前に支給するためのシステム改修のほか、単価の増に伴う就学援助費の増額も行います。

### 予算の内訳（使いみち）

- システム改修費 58万4千円
- 教育関係扶助費 2,623万1千円

### 財源内訳

- 小平市の負担額 2,681万5千円

## ◆小学校給食調理業務の委託化

担当：学務課

4,947万2千円

予算書掲載ページ：302

平成29年度は新たに、第二小学校で給食調理業務を委託化します。この委託料のほか、平成30年度から委託実施予定の第一小学校に、強化磁器食器等を整備します。

### 予算の内訳（使いみち）

●給食調理業務委託（増設分）	3,008万1千円
●強化磁器食器・食器かご（増設分）	280万9千円
●厨房機器（増設分）	1,658万2千円

### 財源内訳

■都の負担額 （市町村総合交付金）	1,600万円
■小平市の負担額	3,347万2千円



委託化された給食調理業務の様子

## ◆教育振興基本計画の取組の検証・見直し

担当：教育総務課

94万7千円

予算書掲載ページ：228、230

平成25年度から34年度までの10年間を計画期間とした「小平市教育振興基本計画」についての取組を検証します。平成28年度に行ったアンケート調査の結果等に基づき、これまでの取組を検証したうえで、必要に応じて見直しや新たな取組の検討を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

●印刷製本費等	94万7千円
---------	--------

### 財源内訳

■小平市の負担額	94万7千円
----------	--------

## ◆スクールソーシャルワーカーの配置日数の拡充

担当：指導課

309万2千円

予算書掲載ページ：238

全中学校に配置しているスクールソーシャルワーカーの配置日数を年間75日から100日に拡充するものです。長期休業期間と小学校への対応日数を増やし、生徒・児童に対し、よりきめ細かな支援を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

●相談員報酬等	309万2千円
---------	---------

### 財源内訳

■都の負担額	154万6千円
■小平市の負担額	154万6千円

## ◆特別支援教育の充実

担当：教育総務課、学務課、指導課

2,816万3千円

予算書掲載ページ：236

補正予算書掲載ページ：35、37

巡回相談員の派遣については、作業療法士の巡回相談回数を増加し、新たに言語聴覚士の巡回相談を開始するとともに、連絡会において東京都より派遣される心理職と連携を図り、充実した支援を行います。

児童・生徒の就学先の判定を行う就学支援委員会については、心理職を加え、より総合的な観点で子どもの就学先の判定を行います。

特別支援教育の充実を図るため、平成27年度より順次固定制の知的障害学級にタブレットパソコンを導入しています。3年かけて小学校6校、中学校5校の全11校に配備する予定であり、平成29年度は中学校5校に導入します。

現在、情緒障害等通級指導学級に通って受けている特別な指導を在籍校で受けられるようにするため、市内全小学校に特別支援教室を設置します。平成30年度から新たに設置する8校について、教室を整備し、教材及び備品等の購入を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

●巡回相談員報酬等	95万2千円
●タブレットパソコン導入	141万1千円
●特別支援教室の整備修繕	2,580万円

### 財源内訳

■国の負担額	16万7千円
■都の負担額	660万円
■小平市の負担額	2,139万6千円

## ◆放課後子ども教室の推進

担当：地域学習支援課

4,080万9千円

予算書掲載ページ：268

放課後や週末等に学校を活用し、地域の方々の参画を得て、子どもたちが地域の中で、心豊かで健康に育まれる環境づくりを推進します。

小学校19校において、勉強やスポーツ・文化活動、地域の方々との交流等の機会を提供します。また、中学校においては学習活動を中心とする放課後学習教室を5校で実施します。

### 予算の内訳（使いみち）

●運営委員会・コーディネーターへの謝礼	786万1千円
●運営委員会消耗品費	34万円
●放課後子ども教室実行委員会委託料	3,260万8千円

### 財源内訳

■都の負担額	2,717万3千円
■小平市の負担額	1,363万6千円



放課後子ども教室の大正琴教室の様子

## ◆地域による放課後等の学習支援の充実

27万円

担当：地域学習支援課

補正予算書掲載ページ：37

放課後学習教室未実施の中学校3校で、放課後等に地域の人材による学習支援を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

- コーディネーター世話人・学習支援員への謝礼 24万円
- 事業用消耗品 3万円

### 財源内訳

- 都の負担額 17万9千円
- 小平市の負担額 9万1千円

## ◆ブックスタート事業

137万4千円

担当：図書館

補正予算書掲載ページ：41

子どもと保護者に対し読み聞かせを行い絵本を手渡すことで、子どもと保護者が絵本を通じて心の触れ合う時間を作り、将来に渡り、読書に親しむ環境を整えることを支援します。平成29年度は、ボランティアの募集・育成など事業実施のための準備を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

- ボランティア育成講座講師謝礼 12万円
- ボランティア用保険・消耗品等 52万8千円
- 事業用備品 72万6千円

### 財源内訳

- 小平市の負担額 137万4千円

## ◆市民総合体育館第1 体育室空調設備設計

982万8千円

担当：文化スポーツ課

補正予算書掲載ページ：43

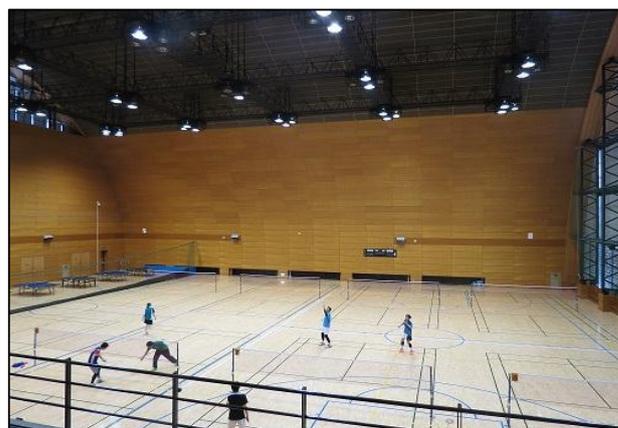
熱中症対策のため、市民総合体育館のメインアリーナである第1体育室に空調設備を設置します。平成29年度は設計を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

- 空調設備設計委託 982万8千円

### 財源内訳

- 小平市の負担額 982万8千円  
(うち市の貯金取崩し 900万円)



市民総合体育館第1 体育室

## ◆花小金井南中学校地域開放型体育館の建設

担当：教育総務課

3,497万2千円

予算書掲載ページ：258

花小金井南中学校の拡張用地に、地域開放型体育館を建設し、花小金井武道館の一部機能を移転します。平成28年度から平成30年度まで設計を行い、平成31年度から工事を開始する予定です。

### 予算の内訳（使いみち）

- 設計等委託（基本・実施設計）  
3,497万2千円

### 財源内訳

- 都の負担額 2,700万円  
（市町村総合交付金）
- 小平市の負担額 797万2千円

## ◆東京2020オリンピック・パラリンピックの成功に向けた支援事業

担当：文化スポーツ課、公民館

746万9千円

補正予算書掲載ページ：15、39、41

東京都の補助事業を活用し、オリンピック・パラリンピックに関する講演会等、気運醸成のためのイベント、スポーツの普及や健康づくりを目指した事業、海外の来訪者の受入体制の整備及び外国人向けの日本文化体験イベントを実施するとともに、障がい者スポーツの普及啓発により、東京2020パラリンピックの成功に向けた支援及び障がい者への理解促進を図ります。また、大会の開催を契機として、平櫛田中彫刻美術館を中心に、文化の振興を目的とした事業を実施します。

公民館では、オリンピック・パラリンピックへの関心・参加意識を高め、スポーツに対する関心を喚起するため、オリンピック参加国の文化を紹介する講座、英会話講座、及びスポーツレクリエーション体験事業を実施します。

### 予算の内訳（使いみち）

- 記念イベント 81万円
- 小平市の魅力再発見イベント 180万円
- スポーツ教室等 71万円
- ノルディック・ウォーキング教室 38万4千円
- 障がい者スポーツ体験イベント、  
スポーツボランティア発掘・育成 100万2千円
- 外国人向けイベント等 41万8千円
- 平櫛田中彫刻美術館での特別企画展 113万3千円
- 講演会・講座の実施 121万2千円



国際理解講座の様子

### 財源内訳

- 都の負担額 365万円
- その他補助金等 34万8千円
- 小平市の負担額 347万1千円



着物で日本文化体験



障がい者スポーツ体験イベント

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした小平市の子どもたちの育成に関わる施策の推進を図るための資金に充てるため、小平市東京オリンピック・パラリンピック子ども夢・未来基金を新たに設置し、基金を積み立てます。

予算の内訳（使いみち） ●基金積立	2,500万円
----------------------	---------

財源内訳 ■小平市の負担額	2,500万円
------------------	---------

### ☆その他の事業（教育・生涯学習）

◆小学校経費(小学校施設維持管理・就学援助・保健事業・給食運営事業など)	14億9,138万1千円
◆中学校経費(中学校施設維持管理・就学援助・保健事業・給食運営事業など)	8億5,614万9千円
◆公民館経費	4億1,570万6千円
◆図書館経費	8億426万2千円
◆体育館・体育施設経費	3億6,975万3千円

## 4 住みやすく、希望のあるまちをめざして —都市基盤・交通・産業—

住みやすく魅力あふれるまち、だれもが気持ちよく過ごすことができるように駅前や道路が整備され、すべての人々にとって親しみがあり、生活に便利な味わいのあるまちの実現をめざします。

### ◆小川駅西口地区再開発事業

911万7千円

担当：地域整備支援課

補正予算書掲載ページ：31

再開発準備組合に対して活動費を補助し、技術的支援を行います。また、引き続き駅東西自由通路の整備手法の検討を進めるほか、都市計画資料の作成を行います。

予算の内訳（使いみち）	
●作成等委託 （東西自由通路検討・都市計画資料作成）	871万7千円
●補助金（準備組合へ）	40万円

財源内訳	
■小平市の負担額	911万7千円



現在の小川駅西口

### ◆小平駅北口地区再開発事業

1,300万円

担当：地域整備支援課

補正予算書掲載ページ：31

再開発準備組合に対して活動費を補助し、技術的支援を行うとともに、都市計画資料の作成を行います。

予算の内訳（使いみち）	
●作成等委託 （都市計画資料作成）	1,260万円
●補助金（準備組合へ）	40万円

財源内訳	
■小平市の負担額	1,300万円



現在の小平駅北口

## ◆小川四番土地区画整理事業

5,753万1千円

担当：地域整備支援課

補正予算書掲載ページ：31

平成29年度に設立予定の土地区画整理組合に対し、組合の設立に必要な経費を補助するほか、地区計画の策定に向けた関係資料の作成を行います。

予算の内訳（使いみち）	
●地区計画等策定	630万円
●補助金（組合へ）	5,123万1千円

財源内訳	
■小平市の負担額	5,753万1千円



現在の小川四番地区

## ◆都市計画道路整備の推進

2,907万5千円

担当：道路課

予算書掲載ページ：220

補正予算書掲載ページ：33

「東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)」により優先整備路線に選定された都市計画道路3・4・10号線や3・4・19号線、また、整備に向けた検討を行っている都市計画公園3・3・1号鎌倉公園と併せて、地域のまちづくりの一環として「第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業」による整備を行う、府中街道から山王通りまでの都市計画道路3・3・3号線の整備に向けて、関係機関と協議等を進めます。

予算の内訳（使いみち）	
●都市計画道路調査事業 （協議用資料作成・測量等・現況調査等）	2,907万5千円

財源内訳	
■都の負担額 （うち市町村総合交付金 1,350万円）	2,284万1千円
■小平市の負担額	623万4千円



都市計画道路3・3・3号線（小川町一丁目区間）

## ◆道路整備事業の充実

5億6,387万8千円

担当：道路課

予算書掲載ページ： 208、210  
補正予算書掲載ページ： 29

道路維持補修工事として8件（**1**～**8**）、道路新設改良工事として5件（①～⑤）を予定しています。また、引き続き私道に対する助成を実施します。

※道路整備予定箇所については、次ページに掲載しています。

### 予算の内訳（使いみち）

●道路維持補修	3億4,452万8千円
●道路新設改良	1億3,650万円
●私道補助	8,285万円

### 財源内訳

■国の負担額	1,320万円
■都の負担額	2,515万1千円
（うち市町村土木補助	1,560万円）
（うち地域福祉推進区市町村包括補助	645万1千円）
（うち市町村総合交付金	310万円）
■私道補助事業受託収入	820万円
■小平市の負担額	5億1,732万7千円
（うち市の貯金取崩し	1,700万円）
（うち市の借金	3億3,780万円）



道路維持補修工事により整備された市道

## ◆官民境界等先行調査の実施

1,850万8千円

担当：道路課

予算書掲載ページ： 206

市が管理する道路等と民有地との境界について、街区単位で測量等を行う官民境界等先行調査を実施します。平成29年度は学園西町一丁目から三丁目の一部、学園東町の一部の地域で実施します。

### 予算の内訳（使いみち）

●官民境界等先行調査	1,800万円
●支援システム保守点検等	50万8千円

### 財源内訳

■都の負担額	1,006万5千円
■小平市の負担額	844万3千円



平成28年度に実施した先行調査の様子



## ◆コミュニティタクシーの運行

640万8千円

担当：公共交通課

補正予算書掲載ページ：31

既に試行運行を実施している、大沼ルート、栄町ルート、鈴木町ルートに加え、市南西部地域においてもコミュニティタクシーの実証実験運行を開始します。なお、運行ルート等については、コミュニティタクシーを考える会による検討を踏まえ決定します。

予算の内訳（使いみち）	
●コミュニティタクシー運行経費補助 （南西部地域）	640万8千円

財源内訳	
■小平市の負担額	640万8千円



鈴木町ルートのコミュニティタクシー

## ◆産業振興基本計画の策定

493万9千円

担当：産業振興課

予算書掲載ページ：188、194

平成28年度、平成29年度で農業、商業、工業、観光の連携による市内産業全体の活性化を図るための基本計画を策定するもので、平成29年度は、平成28年度に行った基礎調査を基に、市内の農業、商業、工業、観光の連携を図るための基本計画、及び農業振興計画を策定します。

予算の内訳（使いみち）	
●検討委員会委員謝礼	123万6千円
●計画策定等委託	370万3千円

財源内訳	
■小平市の負担額	493万9千円

## ◆市内店舗改修等補助事業

401万円

担当：産業振興課

補正予算書掲載ページ：25

市内に店舗を所有又は賃借し、商工会又は商店会に加入している、もしくは加入する事業者が、市内建設業者を活用してリフォームを行った場合に助成する事業です。事業開始から3年が経過し、改修費用の下限額の引き下げ、複数回の申請の受け付けなどの事業の見直しを図ります。

予算の内訳（使いみち）	
●消耗品費	2万4千円
●対象事業者等への助成	398万6千円

財源内訳	
■小平市の負担額	401万円

## ◆子育て中の女性の就労促進事業

860万9千円

担当：産業振興課

予算書掲載ページ：182

地方創生加速化交付金を活用して平成28年度から実施している事業で、地域経済の活性化を図るとともに、子育て世代を中心とした女性が社会で活躍できるよう、引き続き支援します。  
平成29年度は「地方創生推進交付金」を活用する予定です。

予算の内訳（使いみち）	
●対象事業者等への助成	860万9千円

財源内訳	
■国の負担額	430万4千円
■小平市の負担額	430万5千円



こだいら coworking space「すだち」

## ◆就職サポート事業

1,258万円

担当：産業振興課

補正予算書掲載ページ：23、25

長期間のブランクやスキル面での不安等により、就職活動ができていない若年者に対して、集団研修や職場体験といった就職支援を行うことで、地域での就業に結び付けるとともに、市内事業所の人手不足の解消を目指す事業です。  
平成29年度は「東京都人づくり・人材確保支援事業補助金」を活用する予定です。

予算の内訳（使いみち）	
●サービス業務委託	1,258万円

財源内訳	
■都の負担額	1,258万円

## ◆都市農業活性化支援事業（ナシの新技术栽培）

5,859万3千円

担当：産業振興課

補正予算書掲載ページ：25

小平市果樹組合に対し、ナシの栽培に関する新技术の導入経費を支援し、短期間で生産量の増加と農業経営の安定化を図ります。

予算の内訳（使いみち）	
●ナシの新技术栽培システム導入等補助	5,859万3千円

財源内訳	
■都の負担額	4,191万2千円
■小平市の負担額	1,668万1千円



ナシの根域制限栽培システム

## ◆FC東京との連携による地域の活性化事業

136万3千円

担当：産業振興課

補正予算書掲載ページ：25、27

地域資源の一つであるFC東京の練習場の活用及びFC東京クラブサポートメンバーを増やすための事業を実施し、小平市の観光及び産業の活性化につなげます。

### 予算の内訳（使いみち）

●イベント業務委託 136万3千円

### 財源内訳

■小平市の負担額 136万3千円



FC東京マスコットキャラクター「東京ドロンバ」

## ◆こだいら観光まちづくり協会運営支援事業

1,676万2千円

担当：産業振興課

予算書掲載ページ：194

補正予算書掲載ページ：25、27

平成26年に策定した「小平市観光まちづくり振興プラン」の推進主体である「こだいら観光まちづくり協会」の活動に対して支援を行い、観光まちづくりを推進します。

### 予算の内訳（使いみち）

●「こだいら観光まちづくり協会」への助成 1,676万2千円

### 財源内訳

■多摩・島しょわがまち活性化事業助成金 212万8千円  
■小平市の負担額 1,463万4千円



プチ田舎会議でのグループワークの様子

## ☆その他の事業

◆交通安全対策経費（交通安全、自転車対策） 3億7,688万4千円

◆道路橋りょう経費（駅前広場、市道の管理、里道等管理） 1億5,562万8千円

## 5 健全で、進化するまちをめざして — 地方自治・行財政 —

都市として進化する魅力あふれるまち、自己の責任で都市の行財政の運営をめざすことによって、まちの輝きを持ち続け、またみんなに信頼され進化するまちをめざします。

### ◆市ホームページのリニューアル

2,000万円

担当：秘書広報課

補正予算書掲載ページ：11

市ホームページのシステム入れ替え時期の到来に伴い、情報セキュリティ、障がい者対応、SNS対応などを強化したリニューアルを行います。

予算の内訳（使いみち） ●システム構築等委託	2,000万円
---------------------------	---------

財源内訳 ■小平市の負担額	2,000万円
------------------	---------



市ホームページのトップページ

### ◆都区市町村情報セキュリティクラウドの整備

1,840万円

担当：情報政策課

予算書掲載ページ：62

国より、マイナンバーを活用した情報連携の開始までに情報セキュリティの抜本的な強化を求められているため、東京都と都内全自治体が連携してセキュリティクラウドを整備します。

予算の内訳（使いみち） ●セキュリティクラウド整備等委託 1,000万円 ●セキュリティクラウド負担金 840万円	
---	--

財源内訳 ■小平市の負担額	1,840万円
------------------	---------

### ◆国民健康保険情報システムの改修

1,689万2千円

担当：保険年金課

平成29年度小平市国民健康保険事業特別会計予算書掲載ページ：18

平成30年度の国保制度改革（国民健康保険事業の都道府県化）に伴い、国民健康保険情報システムの改修を行います。

予算の内訳（使いみち） ●国民健康保険情報システム改修費	1,689万2千円
---------------------------------	-----------

財源内訳 ■国の負担額 ■小平市の負担額	1,170万円 519万2千円
----------------------------	--------------------

## ◆地方公営企業会計への移行

2,207万8千円

担当：下水道課

平成29年度小平市下水道事業特別会計予算書掲載ページ：16

下水道事業を平成31年度までに官公庁会計から公営企業会計へ移行します。平成29年度は、引き続き工事関連情報等の整理、資産データの作成などを行うほか、地方公営企業会計システムの運用等を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

●地方公営企業会計システム機器保守料	206万8千円
●地方公営企業会計システム機器借上料	233万2千円
●固定資産調査・評価業務等委託料	1,767万8千円

### 財源内訳

■下水道使用料	1,103万9千円
■小平市の負担額	1,103万9千円

## ◆市民窓口業務の改善

2,070万円

担当：行政経営課、情報政策課

予算書掲載ページ：62

補正予算書掲載ページ：13

市民の手続きの効率化や利便性を高めるため、申請書様式の共通化の検討、案内サインや課の配置の検討、FAQ（よくある質問）の作成等を行い、窓口サービス改善の取組を進めていきます。

また、市民が申請書を記載する際の負担の軽減、及び職員の確認等の業務の効率化を図り、円滑で迅速な窓口サービスを目指すため、申請書を自動印字する簡易受付システムを導入します。

### 予算の内訳（使いみち）

●調査等委託	1,070万円
●申請書自動印字システムの導入	1,000万円

### 財源内訳

■小平市の負担額	2,070万円
----------	---------



市役所1階窓口の様子

## ◆公共施設マネジメントの推進

89万円

担当：行政経営課

予算書掲載ページ：11

公募市民、有識者等で構成される公共施設マネジメント推進委員会の開催、及び平成25年度に作成した小平市公共施設データ集の更新等を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

●公共施設マネジメント推進委員会委員謝礼	25万5千円
●消耗品・臨時職員賃金	63万5千円

### 財源内訳

■小平市の負担額	89万円
----------	------



公共施設マネジメント出前授業の様子



公共施設マネジメント マンガパンフレット